

平成24年度湘北地区防災訓練企画

平成24年8月10日

湘北地区自治会連合会

会長 宮岡憲一

1 目的

湘北地区7自治会（香川、鶴が台、甘沼、松風台、ライトタウン、みずき、鶴が台一）合同での防災訓練を行い、不測の事態に備えて被害を最小限に食い止めるための知識や技術の向上を図る。あわせて災害に強い街をつくることを目的として訓練を実施する。

2 想定

平成24年10月6日(土曜日) 12時00分神奈川県西部地区を震源域とするマグニチュード7.0の大規模な地震が発生し、本市は震度6強に襲われ、家屋が倒壊し多数の負傷者が出て、ライフラインなども被害を受け、さらに各所で火災が発生した。

3 訓練日時

平成24年10月6日(土) 12時30分より（役員は12時00分より）

4 訓練場所

鶴が台中学校 グランド（雨天時は体育館で行う）

5 訓練参加者

湘北地区7自治会、鶴が台中学校生徒。

6 指導の参加者

学校教職員、防災リーダー、消防第16分団(香川、甘沼)、配備職員(香川小学校・鶴が台小学校・鶴が台中学校)、茅ヶ崎市消防署職員、茅ヶ崎市防災対策課職員

7 訓練スケジュール

12:00 訓練準備(テント設営等)を行う。(テント3張りは鶴が台中学校より借用)

避難所運営委員、防災リーダー、消防第16分団、小中学校職員、市消防署職員、配備職員(各小中学校)が集合して作業を行う。(机16台、椅子44脚は鶴が台中学校より借用)

12:30 ① 地域住民は地震時の防災拠点である鶴が台中学校に集結する。

② 誘導責任者は避難者カードを各自治会単位にまとめて本部に提出する。但し香川は各町内会単位とする。避難所運営委員会はグループごとに参加者の名簿を集計する。

13:00 開会式

湘北地区自治会連合会会長挨拶、茅ヶ崎市市長挨拶、開催学校長挨拶、
湘北地区自治会連合会より訓練の説明。

13:10 訓練開始（訓練時間は約1時間30分）

14:40 訓練終了

14:50 閉会式

挨拶：湘北地区自治会連合会代表副会長

閉会式後、各自治会毎に炊き出しを食べ、資機材を撤収後解散する。

8 訓練内容

① 避難所運営委員会：避難所を立ち上げ、各自治会長がその地域住民のまとめを行う。
更衣テント組み立て、簡易トイレ組み立て、小型ポンプ組み立て

② 訓練

Aグループ：◎ 消火器取扱い訓練 (担当) 消防第16分団

：◎ ロープ結索訓練 (担当) 防災リーダー

：◎ 三角巾取扱い訓練 (担当) 防災リーダー

Bグループ：窒息消火訓練 (担当) 消防第16分団

：発電機・チェンソー操作訓練(担当) 防災リーダー (消防第16分団)

：◎ 搬送法訓練 (担当) 防災リーダー

③ 給食訓練：豚汁・炊き出しは、13時10分から14時40分まで

閉会式後に配給できるようにする。釜は4釜を防災対策課で準備する。

④ 起震車体験：希望者に起震車体験訓練を実施する。

9 雨天時の対応

雨天時は訓練内容の◎印の訓練を体育館で行う。起震車は中止。

10 参加者予定数

	総参加者	避難所運営	給食訓練	防災リーダー	消防16分団
香川	100	4	4		
鶴が台	50	3	3		
甘沼	60	3	2		
松風台	40	3	2		
ライトタウン	15	2	1		
みずき	40	3	3		
鶴が台一	15	2	2		
小計	320	20	17		
学校教職員					
配備職員					
合計	320	20	17		

*避難所運営および給食訓練参加者は総参加者数の内数字、防災リーダー・消防は外数字
以上

茅ヶ崎市立 鶴が台中学校教室、設備配置図
平成24年度防災訓練場配置図

平成24年8月10日

